

1 令和3年度事前通告の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
事前通告2 「空き家対策 について」	今年度各区で空き家の調査をしているが、平成27年の空き家調査よりも多くなっているように感じる。区民でさえ持ち主が不明で、草が生えているような家もある。この調査を通して、市ではどのような対策をするのか。	この調査で空き家と思われる家については、所有者に市の担当からその家をこれからどうしていくのか調査をします。その内容によってどんなことができるのか確認していきたいと考えています。場合によっては空き家バンクに登録をお願いするなどしてまいります。	企画振興部長
		廃屋のような家については、手続きすれば、市が対応できるようになりましたが、基本は私的財産であるので、持ち主が、その建物に対してどのように考えているのかを聞かないことには、市もアドバイスが難しい状況です。 将来空き家になることがわかっているのであれば、体が動くうちにその対策をしていただきたいと考えております。	市長

事前通告 3 「交通安全について」	上田信用金庫とうみ支店前の国道 18 号線の北側、南側で信号待ちをする子どもの数が同じくらいいる。北側は待っている場所が狭いので、国道に子ども達が出てしまいそうだが、もっと待つ場所を広く取れないか。	まずは、田中小学校に現場の危険な現況を伝え、交通安全指導を行うようにします。 その上で、本年度は通学路交通安全プログラムによる 2 年に 1 回の点検の年となっていますので、関係部署と現地を回り、現状を確認していきます。なお、市内全体の点検の結果については市ホームページで公開していく予定です。	教育次長
		通学路交通安全プログラムによる点検のメンバーは、上田警察署、長野国道事務所、上田建設事務所、東御市校長会及び市関係部署です。	都市整備部長

2 その他

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
区について	区とはなにか。市民自治に基づく自治組織であり、市の下請機関ではないと言ってほしい。地域づくり協議会との関係はどのようなものか。	区というのは自治組織、自治会で鞍掛自治区以外は区と呼んでいます。 地域づくり協議会は区とは別の組織です。区長が参加している協議会もあります。	企画振興部長
通学路について	雇用促進住宅団地→神栄さん→万蔵さん方面へ行く通学路について、交通量が多く危ないので変更できないか。田中駅南口を通る道の方が安全ではないか。	通学路については、保護者や PTA を通じて要望をあげていただき、学校が設定しておりますが、ご意見は田中小学校へ伝えるとともに、安全教育を含め、学校側と話し合っていく予定です。	教育次長

羽毛山市有林について	羽毛山市有林が枯れている。大気状態検査のデータはあるのか。昨年のデータはあるはずであり、今年のデータはこれからだが、昨年と今年でデータに差があれば、それは信州ウッドパワーによるものである。羽毛山市有林が枯れていることを調査してもらいたい。また、信州ウッドパワーは1年中稼働しているので、夏と冬に調査し、データをホームページで公表してもらいたい。 環境をよくする条例は火力発電所を想定していないので、条例改正してもらいたい。	羽毛山地区の昨年分のデータは持っています。	市民生活部長
		昨年、信州ウッドパワーが稼働する前に大気状態検査のデータをとりました。毎年同じ時期に検査をして、その変化の状況を報告していきます。	副市長
		要望としてお聞きします。 データを比べるには、前年度と同条件の検査データで比べますので、調査の回数を増やすということはありません。	市長

1 令和3年度事前通告の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
事前通告1 「通学路の安全対策について」	旧道は危ない状況が続いており、具体的な対策がなかなかとられない。グリーンベルトの区間があるが、この有効性はどうか。また、この区間の安全対策をどう考えているのか。	グリーンベルトを設置していないところに比べ、運転者も認識し注意をするので、安全性が高くなり有効であると考えます。また、この区間の安全対策については、国道18号に歩道ができる予定なので、通学路の変更を含め学校やPTA等と協議したいと考えております。	都市整備部長
	乙女平区も通学路が狭く、歩道設置を第一優先で要望しているが、対策がとられていない。形に現れる対策をお願いしたい。	ご要望の区間の整備については、平成28年度に地下道を上がったところに、安全対策としてたまり場を設置しました。また、それ以降では、道路のわだちぼれによる舗装修繕を実施しております。歩道設置には用地取得が必要になります。用地確保のための用地交渉については、区での対応をお願いしております。所有者が不明な場合につきましては建設課へご相談ください。	

事前通告 2 「長期計画について」	事業費にばらつきがあるので、補助金等の一律交付は難しいとのことだが、事業費とは何を指しているか。	事業によってどこまでを事業費ととらえるか、いろいろなケースが考えられます。一定のルールが必要ですので、さらなる検討を重ねていきたいと考えております。	地域づくり・移住定住支援室長
	優先順位はどのように考えているのか。仕組みがわかるようにしてほしい。	各区で要望されている場所や状況がそれぞれ異なりますので、一律の基準を設けるのは難しい状況です。交通量や危険度など、全体の中で優先順位をつけています。	都市整備部長
	交付金制度について再度検討するとのことだが、どう検討するのか。	10 月 8 日に滋野地区で懇談会を予定していますので、その場で検討いたします。	地域づくり・移住定住支援室長
事前通告 5 「老朽化したブロック塀の生け垣化について」	老朽化したブロック塀が危険かどうか、国のチェックリスト等である程度確認できるが、鉄筋の状況は専門家に相談しましょうとなっている。 建築士に聞くとお金がかかる。市で調べてもらえないか。	上田建設事務所に鉄筋が入っているかを計測する機械があります。市で借りることができますので、調査箇所を区で取りまとめていただければ、市も同行し技術的な助言は致しますが、最終的な判断は所有者となります。また、ブロック塀診断士も調査できますのでご相談ください。	都市整備部長
		道路に面した高さ 1 メートル以上のブロック塀の撤去については、補助金がございますのでご相談ください。	市長

事前通告 6 「滋野財産区 の基金の活用 について」	地域づくり協議会が財政的に厳しいので、もっと 財産区を活用していきたい。地方自治法の規定を変 えられないか。活用の相談をしても、ダメな場合が あるので、基準を示してほしい。	地方自治法は国の法律ですので、市単独で改 正するのは難しい状況です。地元還元について は、法律的に使い道が決まっていますが、でき るだけ柔軟に対応したいと考えていますので、 相談してください。	総務部長
		財産区の財産は山林であり、山の採算は成り 立たないので、ボランティアで財産管理してい る状況です。地元へお金を出しても、財産管理 していけるのか、全体のための事業なのかを考 えたうえで、運用していきます。 小学校の周年事業の前年に要望をいただけ ると予算化しやすいので、お願いいたします。	市長
	補助金交付要綱にないので、ダメだと言われたこ とがあるが、そうなのか。	市の会計を通さずに、直接補助することはで きません。弾力的に対応しますので相談してく ださい。	総務部長
事前通告 7 「滋野児童館 の移設計画に ついて」	滋野小の近くとの回答があったが、検討委員会 はいつ頃行うのか。また、和は児童館と児童クラブの 併設だと聞いたが、どういう判断でそうなったの か。	検討委員会は来年から行なう予定です。 和では、多人数での見守りができる、学校の 近くが良いなどの意見があり、併設となりました。	教育次長

		児童クラブは空き教室を利用するということが前提にありました。しかし、少人数学級を行うことにより、空き教室が発生しなくなり、図工室等を借りることになってしまったので、そういう状況を併設によって解消できるということもあります。	市長
--	--	--	----

2 その他

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
まちづくり懇談会のあり方について	この時期に区長に市への意見・要望を求められても、まだ経験が浅く難しい。秋頃に意見収集をやっていたきたい。	ご提案のとおり、区の課題がみえてくる秋頃に地元からのご意見を中心に懇談会を開催したいと考えています。なお、市政運営の説明については、4月～5月ごろに行います。	企画振興部長
標高差の体験について	標高の高い湯の丸や標高の低い中央公園で脈拍や血圧を測定し、市民に標高によってどんな差が出るか体験してもらうのはどうか。	ご意見・ご要望としてお聞きします。	企画振興部長
EVバスの今後	EVバスは今後どうなるのか。	EVバスについては、昨年度試験的な運行による実証実験を実施しました。 今後につきましては、市民の足をどうするのかという「地域公共交通計画」を策定する中で、今年度協議会を組織して、アンケート調査行いながら、昨年度の実験結果も踏まえて検討してまいります。	産業経済部長
大規模ソーラー発電について	大規模ソーラー発電について規制を検討していくべきではないか。	規制ができるのかどうか検討しています。年度内には公表していきたいと考えています。	市民生活部長

【祢津地区】 当日質問記録 7月5日（月）

1 令和3年度事前通告の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
事前通告1 (1)「せせらぎ公園の整備について」 (3) 御堂、北山一帯の再整備について	市有財産の管理について、民間活力を活用するとの回答だが、そのルールは定めてあるのか。	北山一帯は民有地であり、開発に関し民間から提案があった場合に、市がどの様に関わるかをその都度判断していきます。	産業経済部長
		市有財産については、市で今後利用していくのか判断した中で、未利用の土地などの活用方針を検討する委員会があります。利用できるようであれば、継続して保有する、すぐに使用するようであれば、用途変更をかけるといったフローチャートは用意していますが、明文化したものはありません。	総務部長

事前通告 1 (1)「せせらぎ公園の整備について」	せせらぎ公園の位置づけはどのようなものか。市民の財産であるせせらぎ公園をどのように活用していくのか。 市民の憩いの場である公園整備を費用対効果で考えられてしまうと成り立っていないと思う。	要望があったような水道等があるバーベキューのできる公園として、維持管理していくのには、お金や人的体制をどうするのかという問題があります。また、河川管理の保全区域であることから、どのくらい開発が可能か不明です。行政がやるよりも民間が時代のニーズに合わせて開発していくのがよいと考えています。	総務部長
		せせらぎ公園は、都市計画法に基づく公園ではありませんが、市民にとって大切な公園であることは間違いありません。 これまでも地元からドッグランにしたいなどの提案がありましたが、費用対効果などを考えて、良い利活用ができていない状況です。 地元から、「こんな活用であれば、地元も協力できるし、みんなも使えるのではないか」という提案を待っていましたが、市でどうにかしてほしいということなので、市とすると民間のアイデアがないと新たな事業化は難しい状況です。 公共事業というのは、採算のとれないものではありますが、税金を使う以上、何人が利用し、どんな効果があるのかという説明は必要になります。かけた費用に見合う市民の満足があるかという意味で費用対効果を考えていただきたいです。	市長

2 その他

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
男女共同参画について	本日の会議をみても、自治推進委員をみても、男性が多い。多様性がないといろいろなアイデアが出てこない。第二次東御市男女共同参画推進基本計画の策定における市の取り組みはどんなものか。 役員の男女比率のデータを調べてもらい、男女共同参画推進審議会に丸投げではなく、市でも考えてもらいたい。	本年度、第二次東御市男女共同参画推進基本計画の策定をする予定で、現在内部で検討している最中ですので、ご意見を参考にしていまいります。	市民生活部長
交通安全について	「Ⅱ 安全、安心の社会基盤が支える暮らしやすいまち」の重点事業に交通安全に関することがないので、加えてほしい。柵津街道をスピードの速い車が通っていくので、グリーンベルト区間または通学時間帯だけでもよいので、時速 30 k m規制をかけてほしい。	交通制限は警察の管轄です。12 月に上田警察署で取りまとめている、交通安全施設整備に対する調査があるので、要望していきます。	市民生活部長
		7月2日付で県から、千葉県で起きた交通事故の関係で、通学路の点検の指示が来ていますので、関係機関とともに、これから実施していきます。	市長
空き家対策について	空き家の持ち主が対応してくれない場合に、その家から道路にはみ出した木を区で切ってもよいのか。	個人の財産ですので、空き家の持ち主が不明であれば、市で調査して、改善をお願いしております。また、道路にはみ出した木により、通行に支障があるようであれば、部分的に市で伐採等行いますので、ご連絡ください。	都市整備部長
		道路にはみ出している木について、はみ出している部分を道路管理者が切ってもよいという判例がありますので、市にご連絡をお願いします。	市長

合併浄化槽について	合併浄化槽の維持管理にお金がかかるので、補助してほしい。	維持管理に係る補助については、東御市浄化槽管理協会より、点検結果の判定が良好な方に2,000円の補助や、ブロワーの交換等の補助がごございます。合併浄化槽の場合、下水道の使用料がかからないこと等から現状でのご理解をお願いします。	都市整備部長
環境をよくする条例について	環境をよくする条例が火力発電所やメガソーラー発電所に対応していないので、改正をお願いしたい。	メガソーラー発電所に関しては、今年度中に方針を出したいと考えています。	市民生活部長

【和地区】 当日質問記録 7月6日（火）

1 令和2年度進捗状況の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
2「和地域づくりの会の運営について」	事務的・財政的支援を行って参りますとのことだが、具体的にはどんな支援を考えているか。	財政的な支援につきましては、地域づくり推進交付金の継続交付について、今後検討を進めていきたいと考えております。 人的な支援につきましては、市職員による地域づくりサポーターを各地区5名体制に変更し、地区へのサポートに重点を置くようにしました。	地域づくり・移住定住支援室長

2 令和3年度事前通告の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
事前通告2 「県道大屋停車場・田沢線の安全対策について」	曾根の七差路交差点に立ち会いをした。東深井から曾根に向かおうとすると、電柱や木などがあり、安全確認をしている間に、車が来てしまう。電柱の撤去・移設はできないか。	現地を確認して検討します。	都市整備部長
事前通告2 「県道大屋停車場・田沢線の安全対策について」	横断歩道の設置については回答がいつも「公安委員会に要望してまいります。」ではおかしい。待避場所がないという理由で却下であれば、区で土地を確保するなどの対応がとれるかどうか。	横断歩道が設置にならない理由を確認し、区で対応いただけることがあれば、ご協力をお願いいたします。	市民生活部長

事前通告 4 「交通安全対策について」	海善寺北区において、城ノ前区で行っているゾーン 30 の指定はできないのか。また、ゾーン 30 の効果はどうか。	ゾーン 30 は区の同意のみで可能な規制になりますので、エリアをどのように設定するのかご相談ください。 ゾーン 30 を導入しますと、カーナビなどで注意するようアナウンスがありますので、運転者は注意するようになる効果があります。	市民生活部長
事前通告 6 「長期事業計画の早期実現について」	区のすみずみまで見て、必要な事業を報告しているが、なかなかやってくれない。事業を全部実施した場合に、どのくらいかかるのか見積しているのか。それは今後かかる費用であるので、把握しておくべきものである。	全ての要望事業についての見積はしておりません。 令和 4 年度の要望事業は、約 4 0 0 件あり、限られた職員の中で、すべての費用について積算し事業費を出すことは難しい状況です。 毎年、各区から要望のあった上位 2 件程度について現地を確認する中で優先順位を付け内示をしております。ご指摘の、要望事業費全体の把握については、今後努めてまいります。	都市整備部長

3 その他

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
交通安全について	2 年に一度交通安全の対策会議が開催されているが、千葉の通学路で事故があったので、2 年に一度ではなく、すぐに対策すべきではないか。	今年度、交通安全の対策会議等を行います。 千葉での事故を受けて、県から通学路の緊急点検をするようにという通知が来ていますので、今後日程など確認のうえ学校や関係部署等と対応してまいります。	教育次長

エコロピアの森について	市報でエコロピアの森の活用提案募集をしたが、その後の経過はどうか。 エコロピアの森の公園としての位置づけが、教育委員会から市長部局である文化・スポーツ部門への移管に伴い不明となっている。移管後3年を目途に部門の連携や組織の在り方について見直すとのことだが、どのような検証をしたのか。 エコロピアの森には、トイレや水道があるが公共施設に含まれているか。	ボーイスカウトなどがキャンプ地として利用していましたが、設備が整ってはいないので、利用されなくなっていました。そこへ事業者から、キャンプ場として整備したいとの要望がありましたので、議会に相談し、公募をかけました。ほかに応募がありませんでしたので、当初の事業者が整備を進めています。 公共施設等総合管理計画を作成するにあたり、ハード事業が必要など予算と深く関連している施設については市長部局に移管し、検証していくこととしております。今年度が3年目でありますので、今後検証を進めてまいります。 公共施設等総合管理計画では、学校と道路以外はすべて点検することになっていますので、エコロピアの森も含まれています。	市長
エコロピアの森について	エコロピアの森については、子ども達ができるキャンプ場ができるとの説明があり、和地区では賛成している。このことについては和地区の将来に関わること。和地区と業者で話をして進めていきたい。	地元の活性化が図れるのであれば、市としては支援していきたいと考えております。	企画振興部長
エコロピアの森について	エコロピアの森については、和地区活性化の起爆剤となってくれると思っているので、開発には積極的に協力していきたい。		

秋の地域づくり懇談会について	懇談のテーマは、市で決めるのではなく、地区にまかせてもらいたいどうか。	和地区では9月30日に地域づくり懇談会を予定しております。懇談のテーマについては定めずに行いたいと考えております。	地域づくり・移住定住支援室長
水害に対する取り組みについて	洪水のハザードマップが東御市民カレンダーについているが、集落を特定した冊子等見やすいものにしてほしい。また地震のハザードマップがないので、配布してほしい。 業務継続計画（BCP）については、震災のものはあるが、洪水のものはないので、策定するべきである。	千曲川における1000年に1回の最大降雨を想定したことに伴い、市の土砂災害洪水ハザードマップを修正し、本年度のカレンダーに掲載しました。 今後、県で千曲川に流れ込む一級河川についても、同様の修正をすることから、修正完了後各地区個別マップの作成について検討してまいります。	都市整備部長
		洪水時には震災時のBCPを利用して、業務を行っていく予定ですが、部署ごとにもう一度見直しを行ってまいります。	総務部長
		地震ハザードマップは現在ありませんが、今後作成について検討してまいります。	建設課長

【北御牧地区】 当日質問記録 7月7日（水）

1 令和2年度進捗状況の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
3 「区の在り方、組織体制の見直しについて」	高齢化が進み、区役員の担い手が不足していることから、区長など区役員の仕事内容の見直しについて、昨年度要望したが、今年度は田中地区でも似たような要望が出ている。田中地区のような区の合併が進んでいるところでも同じ問題が発生しているのは、区の合併が解決にならないということだと思うので、さらなる検討をお願いしたい。	市から区へ依頼し、区長など区役員に担っていただいている業務が37項目ありますが、いずれも必要なものであり縮小が難しい状況です。区役員に出席いただく会議についてはスケジュールの調整や統廃合が図れるものとして検討しております。	企画振興部長

2 令和3年度事前通告の回答に対する質問

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
事前通告1 「移住・定住の促進施策について」	北御牧地区の人口減少に危機感を持っている。リフォーム補助金については新設の予定なしとのことだが、県内6市でも移住定住対策の補助金を出している。住宅改修資金の利子補給についても、市の制度は満足できるものではない。移住体験住宅については昨年からまったく進んでいないようだが、どうなっているのか。他所から来た方が住むところを見つけるのは大変なことなので、空き家バンクの充実をお願いしたい。	空き家バンクについては、利活用できる空き家がないことには充実してまいりません。北御牧地区で先んじて行っていただいた空き家の調査を他地区でも行っておりますので、その中で利活用できる空き家を見つけていきたいと考えております。 移住定住対策の補助金や利子補給については、他市でも取り組んでいる事例があるため、一定の効果があることは承知していますが、補助金等がなくても移住者は増えているため、移住の推進は図れると考えております。	地域づくり・移住定住支援室長

		また、県には補助金等がありますので、条件はありますが、利用することもできます。	
		行政とはいえ、個人の持ち物について、他人が首をつっこむというのは難しいことです。利活用できる空き家は持ち主が提供していただかないとはじまらないので、そのことを意識してほしいと思います。 空き家や荒廃農地となる前に、今ある財産をどうするのかということを家族で話し合っていたき、所有権がはっきりしている元気なうちに、市役所に相談するなどしていただきたいと考えております。 市の財政力を考えますと、お金を渡して人口を増やしていくというのは、他市との闘いに限界があります。サービス合戦に入らずに、移住定住は魅力を感じた中で来ていただきたいと思います。 また、市としては、各地区に1か所は空き家を活用したお試し移住できる場所を設けたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。	市長

事前通告 2 「遊休荒廃農地、荒廃山林の整備活用と竹林・雑木林の管理等について」	貸し出し用のチップーがあるとのことだが、とても小さいものなので、もっと大きな太い竹なども粉碎できるものを市で購入し、貸し出してほしい。	確認をさせていただきます。	企画振興部長
事前通告 4 「ゴミ袋について」	ゴミの減量や3R（リデュース・リユース・リサイクル）を進めているので、容量の小さいゴミ指定袋を使用してほしいとの回答だが、ゴミ出しの回数を少なくするために容量の大きな袋を要望しているのだけれどどうか。	ゴミは家に置いておくものではなく、早く出したいものだと思いますので、ゴミ袋については、小さくしてなるべく早く出してもらえようようにしております。	市民生活部長

3 その他

	意見・要望等	回答(内容)	回答者
北御牧庁舎・前田橋間の通学路の歩道設置について	令和元年度に北御牧庁舎と前田橋間の通学路の歩道設置についてお願いしたところ、上田建設事務所と現地を確認し、設置に向けて検討していきたいとの回答だったが、進捗状況はどうか。	県に要望を継続しておりますが、具体的な回答がない状況なので、再度積極的に要望してまいります。 また、その当時同じく要望がありました前田橋の手すりの嵩上げ、ガードレールを寄せての歩道確保、グリーンベルトの設置は行っております。	都市整備部長

		市と県としては、県道が狭い部分があるので広げる努力はしていきたいが、地主さんの協力がなければ進んでまいりませんので、ご容赦ください。	市長
ゴミの収集業者の対応について	分別してゴミを出しても、ゴミの収集業者が持つていく時と持っていけない時があるので、収集基準をはっきりしてほしい。	北御牧地区の方は、分別方法が変更になりましたのでご不便をおかけしております。袋になぜ返却されたが記載されておりますので、ご覧いただき対応をお願いいたします。	市民生活部長
ため池について	市には１００を超えるため池があると聞いているが、その管理はどこがしているのか。 明神池の排水の近くに計測器のようなものがついているが市でつけたものか。 近年は雨が多く降るので、ため池があふれたり、決壊したりすることが心配である。	市には多くのため池があり、個人所有、ダムのような県の管理、土地改良区の管理しているものもあります。 市では明神池に計測器を設置していません。池を管理する八重原土地改良区へお問い合わせをお願いいたします。 ため池の管理は、人命に関わることなので、管理に関わる方々へ管理を怠らないように注意喚起してまいります。	産業経済部長
通学路について	羽毛山へ行く途中の通学路に石が落ちているので、確認してほしい。	現地確認をさせていただきます。 (都市整備部長対応)	企画振興部長

羽毛山市有林について	羽毛山市有林には森林計画がないということだが、なぜないのか。 自然の良さをもっとアピールすべきで、羽毛山市有林も市が計画を立てるべきである。	羽毛山市有林は羽毛山工業団地を造成する際に買収した土地の一部であり、単に市が所有する地目が山林の土地です。森林経営計画は、木材を生産するために造林や育林を行う計画ですので、そういった目的のない羽毛山市有林では森林経営計画は策定しません。	産業経済部長
-------------------	--	---	---------------